

保体教諭免許取れます

宮崎産経大に通信課程

宮崎市の宮崎産業経営大（大村昌弘学長）は17日、保健体育の中高教諭一種免許を取得できる通信課程の履修に関する協定を、神奈川県箱根町の星槎大（古藤泰弘学長）と結んだ。同大学と協定を結んだのは宮崎産経大が全国で初めてで、保健体育の教諭免許が取得可能になる。

同日、同大学であった調印式で大村学長は、これまで本県で保健体育の免許が取得可能な大学は宮崎大と九州保健福祉大だけだったことに触れ「本県の高校生の進学や本学の学生の就職に選択肢が増えることになり有意義」とあい

10月にも 星槎大（神奈川）と協定



協定に調印する宮崎産経大の大村学長（左）と星槎大の古藤学長。17日午後、宮崎市の宮崎産経大

さつ。星槎大の古藤学長も「保健体育の通信課程での履修は、昨年度文部科学省から認可を受けたばかり。元プロ

スポーツ選手や社会人経験者など経験豊富な人も免許取得可能なのでぜひ学んでほしい」と話していた。

保健体育の通信課程は星槎大が宮崎産経大の学生を受け入れる形で、学生自身の学習やレポートの添削のほか、本県への教員の出張やテレビ会議システムなどで実技を指導していく。同大学では今後カリキュラムや学費などを提示し希望学生を募る予定で、早ければ10月から履修が始まるという。

同大学はサッカーや野球、サーフィンなどスポーツが盛んで、1月にあった全国高校サッカー選手権大会で日本一に輝いた鵬翔高の元サッカー部員8人も入学している。